

(山域) 谷川連峰 万太郎谷支流 大ベタテ沢

(日時) 7月5日(前夜発)

(天候) 曇り

(参加者) CL: 上茂 平野(直)、渡邊三、花島、大塚、小原、前田(記録)

(山行タイム) 万太郎谷駐車地点出発 8:00~大堰堤 8:30~偽大ベタテ沢出合 10:00
~大ベタテ沢出合 12:40~雪渓引き返す 13:10~大堰堤 14:30

当初予定していた1泊2日の蔵王小屋の沢から、雨天により変更。

行き道、雨が降ったり止んだりまた降って、車にぎゅうぎゅうわいわい~テント泊。

5日朝、万太郎谷駐車場出発。雨もあがり、花にとまるしじみ蝶に似た蝶がきれい。大堰堤を越えると、緑に囲まれた広々とした沢に。少し流れがはやいようですが、へつりを行ったりじゃぶじゃぶ歩く。

モヤがかかり始めたと思ったら、雪渓のアーチが。



始めに言うておきますと、取りつきを一本奥にいつてしまい、じゃんじゃん出てくる滝を、虎ロープに導かれ巻いていったのですが、どうにもこうにも、おかしい、と。

取りつきを確認し直し(排気口の大分手前でした)、時間も気になる所ながら、改めて大ベタテ沢に。

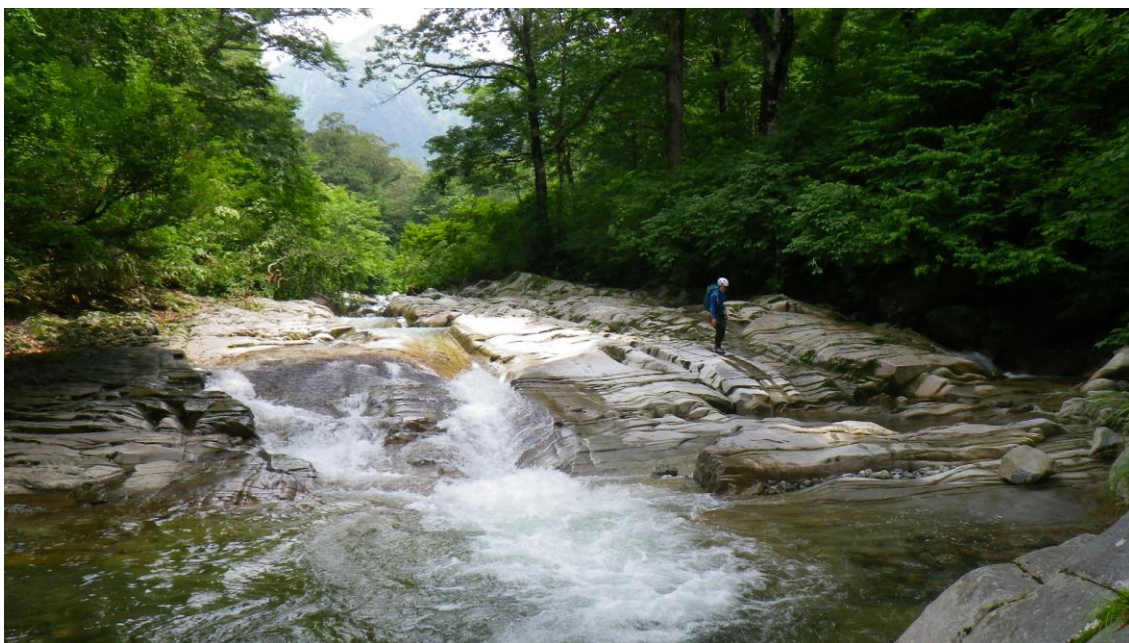
支流に入ると本流の雄大さから一転、冒険の始まり! つめていきますよ! という感じ! 快適にぐんぐん登る。

二俣を右に〜いくつかの小さな滝を、ドキドキ、怖いから岩にひっついてびしゃびしゃになりながら登る。

そして目の前に立ちはだかった、どでかい雪溪のトンネル。トンネルをのぞいても暗闇ばかり。

ここで引き返すことに。

帰り、詰めまで行ったねじりハチマキの別パーティーの方に聞くと、その雪溪の上を歩き、その先は問題なかったとのこと。



沢岸にはウドやウルイ、カンゾウ等が。

山菜を採りながら沢を下る。

青空が見え隠れする中、本流を楽しく歩く。足は痛いけれど、もう少し歩きたいと思う所で沢歩き終了。あ〜！

そのあと、江神温泉、スーパーでご当地ものをお買い物^^

〜帰葉